

## 台湾における青森りんごプロモーション並びに販売状況等調査について

- 1 目的 台湾のりんご貿易業者及びりんご輸出促進に係る政府関係機関を訪問し、青森りんごの台湾向け輸出に係る支援について引き続きの協力を要請した。併せて、24年産りんごの輸入に関する状況について調査した。
- 2 期日 平成25年5月22日（水）～24日（金）
- 3 調査者 青森県知事 三村申吾（知事は政府関係と大手貿易業者のみ参加、その後観光関係業務に移行）  
青森県国際戦略局長 佐藤淑子  
社団法人青森県りんご輸出協会理事長 太田一民  
青森県観光国際戦略局国際経済課長 小山 宏  
青森県観光国際戦略局国際経済課主幹 藤森洋貴
- 4 訪問先等 政府関係：外交部亞東関係協会  
輸入業者：建隆、日豪貿易、璉鑑実業、馥農企業、鳴和実業  
小売：楓康超市、花果山水果、太平洋 SOGO  
市場：三重市場、
- 5 輸入業者等の主な発言
  - (1) 平成24年産青森りんごの輸入状況等について
    - ・ 「トキ」と「王林」は、毎年、輸入業者が競って早めに仕入れたことから、十分に味が乗っておらず、評価を落とすことにつながった。
    - ・ 「サンふじ」は土壌菌の問題を除けば、味・品質は良好。
    - ・ 消費者は青森産の品質を理解しているものの、価格がアメリカ産の3倍であることから、青森産に手を出せないのが実態。
    - ・ 旧正月の贈答向けとしては、南半球産チェリーや韓国産梨・メロンと、青森りんごごとが競合。
    - ・ 円安のメリットもあるが、適正な量を輸入して、ロスを少なくしたことで、利益が生じた。
    - ・ 青森りんごの仕入価格を正しく申告するよう関税当局の指導が強化されたことから、実際に支払う関税額は以前に比べ70%アップした。
  - (2) 青森りんごの輸出拡大・消費拡大に必要な取組みについて
    - ・ ゼスプリのように機能性を紹介するなど消費者を教育する宣伝が必要。
    - ・ 試食キャンペーンの開催場所や内容は輸入業者に任せて欲しい。
    - ・ 経費を考慮すると、試食キャンペーンが有効。
    - ・ エプロンやTシャツは販売員の志気が上がる。売場のDVDも効果的。
    - ・ タイ産ドリアンのように、輸出される青森りんごの品質を守る取組みをして欲しい。

い。

- ・ ステージイベント等のキャンペーンを実施しても、実際はあまり効果がない。試食も販売量の拡大にはつながっていない。
- ・ 36玉クラスが一番美味しいということアピールすれば、輸出量は増大する。

## 6 台湾市場における青森りんごの現状について（市場調査結果）

### （1）「ふじ」の需要の変化

- ① 台湾におけるりんごの消費は「ふじ」が中心となっており、ある輸入業者の場合、日本産以外も含めてりんご輸入量の9割が「ふじ」となっている。
- ② このような状況の中で、贈答用りんごは大玉の青森産となっているが、スーパーで家庭用として消費者が買うりんごはアメリカ産となっている。
- ③ 品質が向上したアメリカ産「ふじ」が、本県産の3分の1の価格で売られている現状下で、相対的に青森りんごの優位性は失われてきており、結果として、家庭用りんごの部分で本県産「ふじ」がアメリカ産に置き換わっているものと思われる。
- ④これを裏付けるように、アメリカ産の輸入量が増加しており、主要市場でもアメリカ産「ふじ」が目立つようになっている。

### （2）黄色りんごの状況

- ① 「王林」については、台湾の消費者が「青いもの」を好むということで、これまで早もぎの「王林」が輸出される傾向にあったが、現在では、「青いものは酸味が残って食味が良くない」という評価が消費者に定着し、売れなくなっている。
- ② 中生種の「トキ」も含めて早急に食味重視の輸出に転換しなければ、黄色りんごの市場は一段と縮小するものと思われる。

### （3）平成25年産りんごの輸出の見通し

- ① 台湾の輸入業者は、長引く円高などの影響で、ここ数年、青森りんごの輸入で利益を出せずにいた。そのこともあって、平成24年産の輸入に当たっては、小売業者等と情報交換しながら、「売れる分だけ輸入する」というスタンスに徹し、輸入量を絞り込んだ。その結果、ロスが少なくなり収益確保につながったと分析している。
- ② 一部輸入業者は、平成25年産の輸入量を増やす可能性を示唆していたが、おそらくは平成24年産程度の輸入量が、収益を上げる上での適正量だと考えているものと思われる。
- ③ したがって、何もしなければ平成25年産の台湾向け輸出量は、平成24年産と同じ1万3千トン程度で止まる可能性が高い。

7 参考

<楓康超市>



アメリカ産「ふじ」



ニュージーランド産「ふじ」

<三重市場>



南アフリカ産「ふじ」(1級品)



南アフリカ産「ふじ」(2級品)



南アフリカ産「ふじ」、グレードで箱の色が分けられている (1級品:青、2級品:黄)



ニュージーランド産「ふじ」



チリ産「ふじ」



アメリカ産「ふじ」

台湾におけるりんごの販売価格(平成25年5月23日～24日)

区分	品種名	産地	規格	単価(1玉当たり)		備考
				元	JP¥	
楓康超市 (台中市、スーパー)	ふじ	アメリカ	36玉クラス	50	168	2玉99元
	ふじ	ニュージーランド	36玉クラス	30	101	3玉89元
	ふじ	ニュージーランド	46玉クラス	20	67	5玉99元
花果山水果実 (台北市、果物専門店)	ふじ	ニュージーランド	36玉クラス	45	153	1玉
	ふじ	ニュージーランド	36玉クラス	35	119	1玉
	ふじ	ニュージーランド	40玉クラス	33	113	3玉100元
	ふじ	ニュージーランド	46玉クラス	25	85	4玉100元
	ふじ	チリ	36玉クラス	120	408	1玉
	ふじ	チリ	36玉クラス	70	238	1玉
	ふじ	チリ	46玉クラス	17	57	6玉100元
太平洋そごう (台北市、百貨店)	ふじ	アメリカ	40玉クラス	25	85	4玉100元
	ふじ	青森	36玉クラス	65	220	4玉259元
	陸奥	青森	32玉クラス	145	491	2玉289元
	ふじ	ニュージーランド	40玉クラス	35	117	2玉69元
	ふじ	ニュージーランド	46玉クラス	15	50	6玉89元
	ふじ	チリ	36玉クラス	50	168	2玉99元
	ふじ	チリ	46玉クラス	18	62	6玉109元
	ふじ	アメリカ	36玉クラス	35	117	2玉69元
ふじ	アメリカ	46玉クラス	20	67	4玉79元	

※1元=3.4円で換算